

食品ロスについて考えよう！

予定時間45分

食品ロスは、まだ食べられるのに捨てられてしまう食品のことを言います。

食品ロスによって、どんな悪影響が地球では起こっているのかを子ども達が理解することで食べ物大切に気付き、自分達には何ができるのかを考えます。

社会のごみの授業や、SDGsとしての学習・特別活動・道徳・社会・家庭科などに関連して活用もできます。


対象学年：3・4年生向け

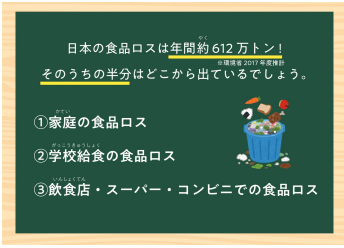

【授業の目標】

社会問題である、食品ロス問題。食べ残したゴミが出ることによって、具体的にどんな問題がおきているのか理解すると共に、自分達に何ができるのか改善案を考えることができる。

1・評価規準

関心・意欲・態度	思考判断・表現	技能	知識・理解
食品ロスを無くす為に自分達にできることを意欲的に考えようとしている。	食べ残しがどんな環境問題に発展しているかに気付き、食べ物を大切にしている。	食品ロス削減の為にできることを学んだ上で、自分は具体的なことができるか、意味のある結論を導いている。	食べ残しが食品ロスとなって、地球上にどんな影響を及ぼしているかを理解している。 賞味期限・消費期限の意味を理解し、食品ロス削減と密接な関係にあることを理解している。

	学習活動と使用するコンテンツ	指導上の留意点 (主な発問○)
導入 5分	<p>食品ロスとは何なのかを学ぶ。 ・資料①～④ 登場人物もぐにいと未来ちゃん紹介</p> 	スクリーンに資料を写せるようにする。
	<p>食品ロスとは? ・資料⑤～⑨ 歴史を交えつつ説明</p> <p>※太平洋戦争 ※高度経済成長</p> 	食品ロスという言葉を知り、なぜ食品ロスが生まれてしまったのかを伝える。
10分	<p>食品ロスの量 ・資料⑩～⑯ 日本人が年間捨てている量について</p> 	<p>○みんなが食べている給食は 1年間でひとりあたりお茶碗何杯分の食べ残しがでているでしょう? (クイズ)</p> <p>食品ロスの量について、知っている物と量を比較することで、多いことに気づいてもらう。</p>
	<p>食品ロスによって破壊される地球環境 (海面上昇・気候変動・食料不足) ・資料⑰～⑳</p> 	<p>○ゴミを燃やして二酸化炭素(CO2)が出ると、地球にとってどんな悪いことが起こる? (クイズ)</p> <p>CO2が出る事によって起こる、問題について知ってもらう。</p>

<p>5分</p>	<p>自分達に何ができる？ 家庭での食品ロスの割合 ・資料⑳～㉓</p>  <p>日本の食品ロスは年間約612万トン！ <small>※環境省 2017年発表</small> そのうちの半分はどこから出ているでしょう。</p> <p>① 家庭の食品ロス ② 学校給食の食品ロス ③ 飲食店・スーパー・コンビニでの食品ロス</p>	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;"> <p>○日本の食品ロスは約 612 万トン！そのうちの半分はどこから出ているでしょう。</p> </div> <p>食品ロスはどこから出るのか理解してもらおう。</p>
<p>5分</p>	<p>自分達ができること 自分が食べられるだけ作ってもらおう 苦手なものもちょっとずつ克服しよう！ 賞味期限・消費期限について知ろう ・資料㉔～㉗</p>  <p>れいぞうこの中にある牛乳・卵・野菜</p> <p>よくよく見ると日付がかかっているよ</p>	<p>自分達で何ができるかを考える際のヒントとして左の3点を伝える。</p>
<p>20分</p>	<p>食品ロス削減について、家庭と給食で自分たちにできることを考えよう！</p>	<p>グループワーク資料</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>○食品ロス削減について、家庭と給食で自分たちにできることを考えよう！</p> </div>